

日本学術会議 薬学委員会 生物系薬学分科会 シンポジウム

薬を生み出すシグナル生物学

平成26年1月10日（金） 13:00-17:10

会場： 日本学術会議 講堂
（東京メトロ乃木坂駅徒歩1分）

聴講自由
（事前登録不要）

13:00-13:10 開会挨拶

清木 元治 （日本学術会議薬学委員会 生物系薬学分科会）
西島 正弘 （日本学術会議薬学委員会 生物系薬学分科会）

座長： 井上 純一郎 （東京大学医科学研究所）

13:10-13:40 吉村 昭彦 （慶應義塾大学医学研究科）

「免疫系シグナルを標的とした創薬」

13:40-14:10 西道 隆臣 （理化学研究所脳科学総合研究センター）

「アルツハイマー病の治療標的：アミロイド前とアミロイド後」

14:10-14:40 田中 栄 （東京大学大学院医学系研究科）

「骨代謝疾患における創薬の最前線」

14:40-15:10 津本 浩平 （東京大学大学院工学系研究科）

「蛋白質相互作用解析と創薬」

座長： 一條 秀憲 （東京大学大学院薬学系研究科）

15:30-16:00 目加田 英輔 （大阪大学微生物病研究所）

「細胞増殖因子 HB-EGFを分子標的とする抗癌剤の開発」

16:00-16:30 山梨 裕司 （東京大学医科学研究所）

「運動機能障害に対する新規治療技術の創出」

16:30-17:00 松田 秀雄 （大阪大学大学院情報科学研究科）

「スパコンによる大規模生体分子ネットワークの解析と創薬への応用」

17:00-17:10 まとめ

入村 達郎 （日本学術会議薬学委員会 生物系薬学分科会）

主催： 日本学術会議薬学委員会生物系薬学分科会・日本薬学会

お問い合わせ先： 実行委員長 井上 純一郎 （東京大学医科学研究所）

（Tel: 03-5449-5275 E-mail: jun-i@ims.u-tokyo.ac.jp）